

— 総括表 —		
◆ 事業計画		
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性		
・エリア内の高齢化率について、10%台～30%台と地区によって開きがあり、包括への相談件数も例年増加傾向にある。 ・今後も高齢化率の上昇に伴い、認知症を患う方や相談ケースが増えてくることが考えられ、認知症の正しい理解や見守り体制の構築に向けた取組が必要だと考えられる。 ・重度化する前の予防の観点から、より身近な地域での介護予防・健康づくりの場が求められている。 ・介護や障害についてあまりオープンでない地区の特性があるため、障害理解に向けた取組を関係機関とともに進めていく必要がある。 ・区地域福祉保健計画の第4期計画最終年度・第5期計画策定年度となるため、地区の課題や様々な活動について、見守りや支えあい、つながり作り等の視点をもって地域住民と確認しつつ、第5期計画の取組に向けた話し合いを進めていく。		
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組		
新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	荏田地区社協があざみ野南における「つながり作り」を目指した取組を継続できるように支援する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	自治会や地区社協、老人クラブと協力して、介護予防、健康づくりに取り組む。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域の小学生を対象に、障害当事者との交流プログラム、夏休みワークショップを開催する。この場を通じて、地域の子どもたちが多様性を理解するきっかけをつくる。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	チームオレンジの取組として、チームオレンジメンバーとともに交流カフェを開催し、認知症の人やその家族の交流や活躍の場とする。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	包括レベル地域ケア会議を通じて、住民同士の見守りやつながりの状況を把握し、民間企業や公的機関も含めたゆるやかな見守りの体制づくりを進める。
◆ 事業報告・事業実績評価		
<input type="checkbox"/> 振り返り		
・昨年度立ち上がった荏田地区社協主催「ボランティア手芸サロン」を継続的に支援。定期的な開催につなげ、あざみ野南における「つながり作り」に寄与している。 ・自治会での茶話会や地区社協サロンの機会にあわせ介護予防・健康づくりの取組を行ったほか、改修により活用方法が見直されている連合自治会館にて、地域の活動団体と共催で健康づくり教室を開催した。 ・地域の小学生と障害当事者との交流プログラムとして飯盒体験を行ったほか、エリア内の障害福祉事業所や地区社協等の地域活動団体とともに夏休みワークショップを新たに開催。障害当事者と地域の子どもたちが交流する機会となった。 ・昨年度から取り組んでいる「交流カフェ」について、エリア内の様々な場所で定期開催し、チームオレンジのメンバーとともに、地域住民への認知症の普及啓発を行った。またプログラムの中で、認知症当事者の方による演奏会等を実施するなど、認知症の当事者ご本人の活躍の機会を増やしている。 ・前年度に火災事故が発生したマンションにて、見守りをテーマにした包括レベル地域ケア会議を開催。地域住民とともに、マンション内のつながりや、見守り、助け合いの現状把握、地域課題等を確認し、ゆるやかな見守りの体制づくりに向けて取組を進めている。		
<input type="checkbox"/> 区からのコメント		
・各地区社協に働きかけ、地区社協が他組織とつながりを持って活動ができるようになったり、方法を変えながらも事業を継続できたり、要望・課題に合わせた支援をされています。次年度も引き続き、地域住民に寄り添った伴走支援をしていただければと思います。 ・介護予防事業に関して、区の目標に沿って講座を実施されていました。周知方法も工夫し、幅広い地域住民に介護予防について普及啓発をしていただきました。地域の茶話会にも出向き、様々な内容で健康づくり・介護予防の普及啓発にも力を入れてくださいました。 ・チームオレンジと協力しながら、認知症の普及啓発を行っていただいています。認知症当事者が活躍できる場はまだまだ少ないため、他地区でも大変参考になる取組だと思われたいです。認知症の正しい理解が地域に広まるよう、チームオレンジ活動を継続していただければと思います。 ・地域での住民同士のつながりの大切さを意識する声を拾い上げ、地域ケア会議を実施されました。住民同士で地域とのつながりを情報共有し、つながりを可視化するなど他地区でも大変参考となる内容であったと思います。次年度も地域住民が地域課題の解決に向けて取り組めるよう、引き続き取り組んでいただければと思います。		

令和7年度荏田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	利用者及び家族等が、複数事業所やサービスから選択ができるように、一覧を提示します。また各事業所の特徴などを把握の上で説明し、ニーズに沿った、情報提供をします。	朝夕礼にて、直近に起きたヒヤリハット等の共有を実施し、事故を未然に防ぐようにします。また、当日の個人情報を扱う内容や作業場所の確認等を実施し、事故防止に努めます。加えて、全職員への意識付けとしてコンプライアンス研修を年に1回以上実施します。
実績	相談時に複数事業所の案内をできるように、各施設のリーフレットなどを取り寄せファイリングして、イメージのしやすい情報を提供しました。	朝夕朝礼でのヒヤリハット、他施設での事故報告等の共有はもちろん、管理職がそれぞれのミーティングへ出向き、全部門での周知徹底をはかりました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	心身機能の改善だけでなく、地域の中で生きがいや役割をもって生活できるよう、「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチするケアマネジメントができる。	クライアントの思いに寄り添い、医療福祉に関する関係機関や地域の皆様と協力して在宅生活の支援をてまいります。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	常勤職員:2名 非常勤職員:2名	【常勤兼務】1名 【常勤専務】1名 【非常勤専従】3名 【非常勤兼務】1名
契約者数	128件	177件

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	(1)身体機能の維持・向上を目標に一日二回の体操プログラムの充実を図り、実施します。 (2)地域住民(ボランティア)の協力も得ながら、ご利用者自らが行いたいレクリエーションを選択できる環境作りを行います。		
実施体制	【実施日数】 308日 【提供時間】 10:15~15:20 【定員】 30名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 (※1割負担) 要支援1 1,928円 要支援2 3,882円 要介護1 611円 要介護2 722円 要介護3 833円 要介護4 944円 要介護5 1,055円	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 昼食代:850円	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者1名(常勤兼務)、生活相談員4名(常勤兼務2名、非常勤兼務2名)、看護職員4名(非常勤兼務)、介護職員10名(常勤兼務2名、非常勤兼務8名)、機能訓練指導員4名(非常勤兼務4名)		
契約者数等	【延べ利用者数】4818 【契約者数】45	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「横浜市荏田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,648,387	3,487,543	22,135,930	20,846,224	1,289,706	横浜市より
内 受領額	18,648,387	3,487,543	22,135,930	21,491,077	644,853	
内 戻入額				△ 644,853	644,853	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	15,010	△ 15,010	
内 印刷代			0	15,010	△ 15,010	
内 自動販売機手数料			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
その他	2,946,500		2,946,500		2,946,500	
収入合計	21,594,887	3,487,543	25,082,430	20,861,234	4,221,196	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,481,887	277,120	13,759,007	11,331,453	2,427,554	本部経費なし
内 本俸	10,268,887	277,120	10,546,007	10,099,511	446,496	
内 社会保険料	1,550,000		1,550,000	840,444	709,556	
内 手当計	1,564,000		1,564,000	275,352	1,288,648	
内 健康診断費	10,000		10,000	660	9,340	
内 勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000	6,750	△ 750	
内 退職給付引当金繰入額	83,000		83,000	108,117	△ 25,117	
内 その他			0	619	△ 619	
事務費	1,651,500	222,000	1,873,500	2,337,894	△ 464,394	本部経費なし
内 旅費	15,000		33,560	33,560	0	
内 消耗品費	299,000		299,000	270,196	28,804	
内 会議滞在費	3,000		3,000	0	3,000	
内 印刷製本費	133,000		133,000	0	133,000	
内 通信費	313,000		313,000	335,846	△ 22,846	
内 使用料及び賃借料	77,000	0	77,000	57,000	20,000	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内 内 その他	77,000		77,000	57,000	20,000	
内 備品購入費	50,000		50,000	98,000	△ 48,000	
内 図書購入費			0	42,000	△ 42,000	
内 施設賠償責任保険	23,000		23,000	9,066	13,934	
内 職員等研修費	13,000		13,000	22,548	△ 9,548	
内 振込手数料	30,000		30,000	26,074	3,926	
内 リース料	377,000		377,000	76,719	300,281	
内 手数料	2,000		2,000	1,955	45	
内 地域協力費	41,000		41,000	11,000	30,000	
内 公租公課	275,500	0	275,500	0	275,500	
内 事業所税			0	0	0	
内 消費税	1,073,000		1,073,000		1,073,000	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他：			0	1,353,930	△ 1,353,930	
内 物備スライド		222,000	222,000	222,000	0	
事業費	2,946,500	0	2,946,500	66,932	2,879,568	本部経費なし
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	2,946,500		2,946,500	66,932	2,879,568	
内 その他			0		0	
管理費	3,041,000	0	3,041,000	3,849,136	△ 808,136	本部経費なし
内 光熱水費	1,650,000		1,650,000	2,130,395	△ 480,395	
内 清掃費	628,000		628,000	724,329	△ 96,329	
内 機械警備費	98,000		98,000	97,096	904	
内 設備保全費	665,000	0	665,000	205,046	459,954	
内 空調衛生設備保守	22,000		22,000	23,324	△ 1,324	
内 消防設備保守	13,000		13,000	25,961	△ 12,961	
内 電気設備保守	44,000		44,000	73,834	△ 29,834	
内 害虫駆除清掃保守	30,000		30,000	29,332	668	
内 駐車場設備保全費	0		0	0	0	
内 その他保全費	556,000		556,000	52,595	503,405	
内 共益費			0	0	0	
内 その他			0	692,270	△ 692,270	
修繕費	474,000	186,393	660,393	542,390	118,003	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0	0	0	
その他	0	2,802,030	2,802,030	2,611,180	190,850	
内 LED化改修		1,540,000	1,540,000	1,540,000	0	
内 事務スペース等狭あい対策		1,262,030	1,262,030	1,071,180	190,850	
支出合計	21,594,887	3,487,543	25,082,430	20,738,985	4,343,445	
差引	0	0	0	122,249	△ 122,249	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	2,946,500	0	2,946,500	66,932	2,879,568	
自主事業 収支	△ 2,946,500	0	△ 2,946,500	△ 66,932	△ 2,879,568	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各次項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和7年度「横浜市荏田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部							(単位:円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	
指定管理料【包括】	25,125,759	654,792	25,780,551	17,523,791	8,256,760	横浜市より	
内 受領額	25,125,759	654,792	25,780,551	21,652,171	4,128,380		
内 戻入額				△ 4,128,380	4,128,380		
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より	
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000	30,000	0	横浜市より	
指定管理料【生活支援】	6,187,717	249,088	6,436,805	6,057,735	379,070	横浜市より	
内 受領額	6,187,717	249,088	6,436,805	6,057,735	379,070		
内 戻入額				0	0		
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0		
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0		
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0		
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0		
雑入	0	0	0	0	0		
内 印刷代			0	0	0		
内 自動販売機手数料			0	0	0		
内 その他			0	0	0		
その他			0	△ 8,000	8,000	実習生	
物価スライド		112,000	112,000		112,000		
収入合計	31,497,478	1,015,880	32,513,358	23,757,526	8,755,830		

支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,361,478	791,880	28,153,358	22,325,614	5,827,744	本部経費なし
内 本俸	17,953,478	791,880	18,745,358	17,909,174	836,184	
内 社会保険料	3,069,000		3,069,000	2,965,076	103,924	
内 手当計	4,489,000		4,489,000	478,985	4,010,015	
内 健康診断費	30,000		30,000	27,725	2,275	
内 勤労者福祉共済掛金	21,000		21,000	20,250	750	
内 退職給付引当金繰入額	1,547,000		1,547,000	922,548	624,452	
内 その他	252,000		252,000	1,856	250,144	本部経費なし
事務費	674,000	0	674,000	805,750	△ 131,750	本部経費なし
内 旅費	15,000		15,000	21,160	△ 6,160	
内 消耗品費	218,000		218,000	19,873	198,127	
内 会議随費	20,000		20,000	0	20,000	
内 印刷製本費			0	0	0	
内 通信費	292,000		292,000	317,449	△ 25,449	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	14,000	△ 14,000	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
内 その他			0	14,000	△ 14,000	
内 備品購入費			0	0	0	
内 図書購入費			0	0	0	
内 施設賠償責任保険			0	2,409	△ 2,409	
内 職員等研修費	11,000		11,000	19,719	△ 8,719	
内 振込手数料	7,000		7,000	6,879	121	
内 リース料	111,000		111,000	20,391	90,609	
内 手数料			0	0	0	
内 地域協力費			0	0	0	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0	0	0	
内 消費税			0	0	0	
内 印紙税			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
内 その他			0	383,870	△ 383,870	
物価スライドの追加額		112,000	112,000	112,000	0	本部経費なし
事業費	2,435,998	0	2,435,998	383,497	2,052,501	本部経費なし
内 協力医	630,000		630,000	231,000	399,000	予算:指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,401,998		1,401,998		1,401,998	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	130,651	23,349	精算なし
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000	21,846	8,154	精算なし
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	220,000		220,000	0	220,000	
内 その他			0	0	0	
管理費	900,000	0	900,000	839,161	60,839	本部経費なし
内 光熱水費	437,000		437,000	566,307	△ 129,307	
内 清掃費	167,000		167,000	192,542	△ 25,542	
内 機械警備費	26,000		26,000	25,810	190	
内 設備保全費	270,000	0	270,000	54,502	215,498	
内 空調衛生設備保守	6,000		6,000	6,200	△ 200	
内 消防設備保守	7,000		7,000	6,900	100	
内 電気設備保守	12,000		12,000	19,626	△ 7,626	
内 害虫駆除清掃保守	8,000		8,000	7,796	204	
内 駐車場設備保全費	0		0	0	0	
内 その他保全費	237,000		237,000	13,980	223,020	
内 共益費			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
修繕費	126,000	0	126,000	111,955	14,045	予算:指定額
その他	0	0	0	0	0	本部経費なし
内			0	0	0	
支出合計	31,497,478	791,880	32,289,358	24,465,977	7,823,379	
差引	0	224,000	224,000	△ 708,451	932,451	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,805,998	0	1,805,998	152,497	1,653,501	
自主事業 収支	△ 1,805,998	0	△ 1,805,998	△ 152,497	△ 1,653,501	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大目内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 荏田地域ケアプラザ

R7年4月1日～ R8 年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	8,279	7,996	283	29,651	29,501	150	53,302	46,488	6,814
	その他	0	0	0	0	0	0	151	0	151
	事業・負担金収入			0			0	13		13
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0	138		138
	収入合計(A)	8,279	7,996	283	29,651	29,501	150	53,453	46,488	6,965
支出	人件費	2,298	3,327	-1,029	21,763	22,029	-266	40,321	43,822	-3,501
	事務費	11	5	6	61	58	3	828	783	45
	事業費		130	-130	423	576	-153	19,530	18,395	1,135
	管理費			0			0			0
	その他	3,713	3,524	189	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0
	消費税			0			0			0
	介護予防プラン委託料	3,600	3,524	76			0			0
				0			0			0
	その他	113		113			0			0
支出合計(B)	6,022	6,986	-964	22,247	22,663	-416	60,679	63,000	-2,321	
収支 (A) - (B)		2,257	1,010	1,247	7,404	6,838	566	-7,226	-16,512	9,286

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1: 地域活動交流事業 2: 地域包括支援センター運営事業</p> <p>3: 生活支援体制整備事業 4: 共催(1と2) 5: 共催(1と3)</p> <p>6: 共催(2と3) 7: 共催(1と2と3)</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1: 優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1: 高齢者 2: 障害児・者 3: 養育者及び乳幼児</p> <p>4: 子ども・青少年 5: 地域 6: 事業者</p> <p>7: その他</p>
--	---	---

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	荏田地区 体操・茶話会	平成26年度	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	地域住民の交流と健康づくりを目指す。	1: 高齢者	2	・体操等のスポーツを通じた健康づくりと交流の場を提供する。 ・奇数月(5月及び1月を除く)の第1金曜日10:00~11:30。	3	38
2	あざみ野南4丁目サロン	平成28年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	地域ケアプラザまで足を運ぶことが困難な、246号線以北在住の高齢者の集いの場としての役割を目指す。	1: 高齢者	5	・参加者同士の教談、またレクリエーション(漢字脳トレクイズほか)等を実施する。 ・奇数月の第2水曜日13:30~14:30。	6	89
3	よこはまシニアボランティアポイント事業のボランティア登録研修会	令和5年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	高齢者層の新しい担い手を発掘する。	1: 高齢者		・よこはまシニアボランティアポイント事業の要綱に従ったボランティア登録研修会を実施。 ・R7年6月予定。	1	11
4	えだびよ	平成20年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	未就学児の子どもを持つ親子が交流できる場を提供するために実施する。また、担い手として地域住民にも参加してもらい、家族と地域住民との交流の場を提供する。	3: 養育者及び乳幼児	5	・毎月第4金曜日9:30~11:30。 ・未就学児親子の子育てフリースペース。 ・7月にスキンケア教室、2月に歯科教室を実施。 ・12月のみ第3金曜日10:00~11:30に開催し、茶話会と合同開催で多世代交流を行う。	12	201
5	茶話会	平成18年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域に住む高齢者の外出機会の創出と、介護予防の観点から実施する。また、地域のボランティアの活躍の場とします。	1: 高齢者	5	・毎月第3金曜日13:30~15:00(3月のみ第2金曜日)。 ・12月のみ10:00~11:30に開催し、えだびよと合同開催で多世代交流を行う。 ・毎回体操と参加者同士交流の時間を取り入れる。 ・包括部門と連携し、毎回ミニ講和を開催する。	11	167
6	登録団体交流会	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	荏田地域ケアプラザに登録している団体に荏田地域ケアプラザの機能や登録利用方法を改めて説明するために実施する。また、地域の団体同士が交流する機会を創出する。	5: 地域		・1月か2月に実施。 ・ケアプラザの機能、調理室、ロッカー使用について説明する。 ・サブCも参加し、団体同士、CPと団体との交流を深める。	1	22
7	ボランティア交流会	令和5年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	ケアプラザに登録している個人ボランティア同士の交流の促進し、情報共有や今後の活動について考えるきっかけとするために実施する。また、ケアプラザ職員が参加することで職員とボランティアが連携を深める一助とする。	5: 地域		・1月か2月に実施。 ・ボランティア同士、ボランティアとCPとの交流を行う。	1	18
8	福祉教育	平成22年	4: 共催(1と2)	1: 優先的に取り組み	地域には高齢者や障害者等、さまざまな人がいることを知ることで多様性を理解し、相互に助け合いながら暮らす地域共生社会を目指すために実施する。	4: 子ども・青少年		・包括より認知症サポーター養成講座実施する。 ・えだ福祉ホームより障害者について講座を行う。 ・荏田小学校4年生対象。	1	61
9	小学生向け障害当事者との交流プログラム	令和5年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	小学生を対象に、共通体験を通じて地域の障害当事者との交流を深め、福祉への関心を高めるためにえだ福祉ホームと共催で実施する。	4: 子ども・青少年	2	・8/23実施。 ・障害当事者と飯盒およびお弁当作りを実施。	1	20
10	介護者のつどい	平成20年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	参加者に介護に関するさまざまなテーマについての知識や情報を得たり、日頃の思いを自由に話せる場を創出することができることを目的として実施する。	5: 地域		年4回実施。	4	30
11	子育てサークルSunday	令和7年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育て世代がケアプラザに集まり、お互いに交流する機会を創出するため、家族で参加しやすい日曜日に地域の子育てサークルと共催で実施する。	3: 養育者及び乳幼児		・毎月1回日曜日に実施。	5	111
12	夏休みワークショップ	令和7年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育て世代と地域の障害当事者、地区社協、ボランティア等がお互いに交流できる場を提供し、今後つながりができるような関係性を築くために実施する。	4: 子ども・青少年	25	・7/26実施。 ・障害当事者、地区社協、地域ボランティアと協力してワークショップを開催。	0	0
13	荏田地域ケアプラザ・マツモトキヨシ共催事業 令和7年度「熱中症対策教室」	令和7年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	地域住民の健康増進とともに、ケアプラザと地域企業であるマツモトキヨシ江田店(東急ストアグループ)との連携を図る。	1: 高齢者	7	7/11実施 ・熱中症対策について①どうして起こるか②処置③体温調整について④対策等。	1	16
14	BOP地域ネットワーク協議会主催事業 わくわくプラザ荏田	令和7年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	BOPネットワーク協議会として、災害時等のいざという時に福祉事業所が地域の皆さんと交流する場を、自発からのつながり作りのきっかけを作るために開催する。	5: 地域	5.2.4	7/26開催 ワークショップ、ゲーム、無縁体験、ポッチャ体験	1	30
15	資生堂いきいき美容教室	令和7年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	地域住民の生きがいづくり・健康増進を進めるとともに、企業との連携を図ることを目的とします。	1: 高齢者		10/14開催 健康長寿における身だしなみ・化粧の効果について(QOL向上・介護予防・フレイル予防) スキンケア、メイクアップ体験	1	30
16	荏田おかえりの輪	令和5年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	地域の課題解決を目指すボランティア団体「エンジョイ荏田塾たけのこクラブ」による認知症高齢者の一人歩き(いわゆる徘徊)を発見する仕組み「おかえりの輪」を継続していくため地域への周知を目的として実施する。	5: 地域		11/14開催 地域の課題解決を目指すボランティア団体「エンジョイ荏田塾たけのこクラブ」による認知症高齢者の一人歩き(いわゆる徘徊)を発見する仕組み「おかえりの輪」の実演練習。	1	30
17	荏田地域ケアプラザ・新荏田地区社会福祉協議会共催 栄養講座&茶話会	令和7年度	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	・介護予防普及啓発及び改築工事を終えた自給産を会場に介護予防のため健康づくりとともに集い交流の場になることを目的として実施する。	1: 高齢者	5	12/5実施 ・高齢者の栄養・食事についての講座(管理栄養士)、骨密度測定と茶話会	1	26
18	地域とつながり続ける手芸活動	令和7年度	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	介護保険サービスを利用している高齢者が①地域とつながりを持ち続けること②やりがい作りによる生活活動の向上を目指すし、③地域とつながり続ける手芸活動事業を実施する。	1: 高齢者		荏田地域ケアプラザ通所介護ご利用者を対象に、地域活動で作られている手芸作品をボランティアのサポートのもと、製作する。 第1期: 令和7年10月9日・16日・23日・30日(木)13時45分~14時45分 第2期: 令和8年1月7日・14日・21日(水)13時45分~14時45分	7	60
19	障害支援機関との情報交換会	平成29年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	障害支援機関・事業所と地区社協・民生委員の交流の機会として、互いに理解を深めることを目的として実施する。	5: 地域	6	令和8年3月19日(木)10時30分~12時 ・障害支援機関/地区社協・民生委員の紹介 ・グループごとの情報交換	1	18